PR IMERGY ES320 取扱説明書への追記と修正

このたびは、弊社の PRIMERGY （プライマジー） ES320 をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本サーバに添付されております「PRIMERGY ES320 (2001 年 7 月発表タイプ)取扱説明書(P3F1-0790-01)」をはじめとする本装置に添付されるマニュアルに内容の追加・訂正がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、マニュアルをご覧になる場合に下記に示します内容を合わせてお読み下さるようお願いいたします。

平成 13 年 10 月

富士通株式会社

概要

1. PRIMERGY ES320 取扱説明書への追記と修正

(1) 4.3.14 System Event Log メニュー …… 1

(2) B.1.2 BIOS セットアップ項目 …… 3

(3) 5.6.4 5 インチ内蔵オプションの取り付け／取り外し …… 4

(4) 6.8 Servervisor / Intel® LANDesk® Server Manager について …… 6

(5) 付録 A.1.1 本体仕様 …… 7

1. 『PRIMERGY ES320 取扱説明書』への追記と修正

『PRIMERGY ES320 取扱説明書』に対する追加・訂正記事を以下に記します。

(1) 「4.3.14 System Event Log メニュー」

CPU 周波数により、CPU 温度閾値、CPU の電圧閾値、および+1.5V ラインの電圧閾値を変更します。

CPU 周波数は「4.3.6 System Information メニュー」(→P66)を参照願います。

・CPU 温度閾値 (→P93)

誤：

●Temperature Threshold Setting(変更禁止)

CPU およびシステムの警告温度／危険温度を設定します。

○CPU

CPU の温度異常を通知する温度を設定します。

－65 (40～80)

CPU の警告温度(上限)を 40～80℃の間で設定します。

工場出荷時設定値は 65℃です。

－70 (55～90)

CPU の危険温度(上限)を 55～90℃の間で設定します。

工場出荷時設定値は 70℃です。

正：

●Temperature Threshold Setting(変更禁止)

CPU およびシステムの警告温度／危険温度を設定します。

○CPU

CPU の温度異常を通知する温度を設定します。

[CPU 周波数：933MHz または 1BGHz の場合]

－65 (40～80)

CPU の警告温度(上限)を 40～80℃の間で設定します。

工場出荷時設定値は、65℃です。

－70 (55～90)

CPU の危険温度(上限)を 55～90℃の間で設定します。

工場出荷時設定値は、70℃です。

[CPU 周波数：1.26GHz の場合]

－63 (40～80)

CPU の警告温度(上限)を 40～80℃の間で設定します。

工場出荷時設定値は、63℃です。

－68 (55～90)

CPU の危険温度(上限)を 55～90℃の間で設定します。

工場出荷時設定値は、68℃です。

・CPU の電圧閾値、および+1.5V ラインの電圧閾値 (→P94)

誤：

項目	危険 (下限)	警告 (下限)	警告 (上限)	危険 (上限)
○ CPU	1.5	1.6	1.9	2.0
○ +1.5V	1.3	1.4	1.6	1.7
○ +1.8V	1.6	1.7	1.9	2.0
○ +2.5V	2.4	2.5	2.9	3.0
○ +2.85V	2.5	2.6	3.1	3.2
○ +3.3V	2.9	3.1	3.5	3.7
○ +3.3V Standby	2.9	3.1	3.5	3.7
○ +5V	4.5	4.6	5.4	5.5
○ +12V	10.6	10.7	13.3	13.4
○ –12V	9.6	10.1	13.9	14.4

正：

項目		危険 (下限)	警告 (下限)	警告 (上限)	危険 (上限)
○ CPU	CPU 周波数が **933MHz** または **1BGHz** の場合	1.5	1.6	1.9	2.0
	CPU 周波数が **1.26GHz** の場合	1.2	1.3	1.6	1.7
○ +1.5V	CPU 周波数が **933MHz** または **1BGHz** の場合	1.3	1.4	1.6	1.7
	CPU 周波数が **1.26GHz** の場合	1.0	1.1	1.4	1.5
○ +1.8V		1.6	1.7	1.9	2.0
○ +2.5V		2.4	2.5	2.9	3.0
○ +2.85V		2.5	2.6	3.1	3.2
○ +3.3V		2.9	3.1	3.5	3.7
○ +3.3V Standby		2.9	3.1	3.5	3.7
○ +5V		4.5	4.6	5.4	5.5
○ +12V		10.6	10.7	13.3	13.4
○ –12V		9.6	10.1	13.9	14.4

(2) 「**B.1.2 BIOS セットアップ項目**」 (→P364)

CPU 周波数により、CPU の温度／電圧閾値、+1.5V ラインの電圧閾値を変更します。

CPU 周波数は「4.3.6 System Information メニュー」(→P66)を参照願います。

■System Event Log メニューの設定項目

誤：

設定項目	**設定値 (◎ ： 工場出荷設定値 ■ ： 変更禁止設定値)**
Temperature Threshold Setting	
CPU	■ 65 ■ 70
System	■ 0 ■ 5 ■ 42 ■ 47
Voltage Threshold Setting	
1st CPU Core Voltage	CPU スロット 1 の CPU の電圧表示
2nd CPU Core Voltage	CPU スロット 2 の CPU の電圧表示
CPU	■ 1.5 ■ 1.6 ■ 1.9 ■ 2.0
+1.5V	■ 1.3 ■ 1.4 ■ 1.6 ■ 1.7
+1.8V	■ 1.6 ■ 1.7 ■ 1.9 ■ 2.0
+2.5V	■ 2.4 ■ 2.5 ■ 2.9 ■ 3.0
+2.85V	■ 2.5 ■ 2.6 ■ 3.1 ■ 3.2
+3.3V	■ 2.9 ■ 3.1 ■ 3.5 ■ 3.7
+3.3V Standby	■ 2.9 ■ 3.1 ■ 3.5 ■ 3.7
+5V	■ 4.5 ■ 4.6 ■ 5.4 ■ 5.5
+12V	■ 10.6 ■ 10.7 ■ 13.3 ■ 13.4
–12V	■ 9.6 ■ 10.1 ■ 13.9 ■ 14.4

正：

設定項目		**設定値 (◎ ： 工場出荷設定値 ■ ： 変更禁止設定値)**
Temperature Threshold Setting		
CPU	CPU 周波数が **933MHz, 1BGHz** の場合	■ 65 ■ 70
	CPU 周波数が **1.26GHz** の場合	■ 63 ■ 68
System		■ 0 ■ 5 ■ 42 ■ 47
Voltage Threshold Setting		
1st CPU Core Voltage		CPU スロット 1 の CPU の電圧表示
2nd CPU Core Voltage		CPU スロット 2 の CPU の電圧表示
CPU	CPU 周波数が **933MHz, 1BGHz** の場合	■ 1.5 ■ 1.6 ■ 1.9 ■ 2.0
	CPU 周波数が **1.26GHz** の場合	■ 1.2 ■ 1.3 ■ 1.6 ■ 1.7
+1.5V	CPU 周波数が **933MHz, 1BGHz** の場合	■ 1.3 ■ 1.4 ■ 1.6 ■ 1.7
	CPU 周波数が **1.26GHz** の場合	■ 1.0 ■ 1.1 ■ 1.4 ■ 1.5
+1.8V		■ 1.6 ■ 1.7 ■ 1.9 ■ 2.0
+2.5V		■ 2.4 ■ 2.5 ■ 2.9 ■ 3.0
+2.85V		■ 2.5 ■ 2.6 ■ 3.1 ■ 3.2
+3.3V		■ 2.9 ■ 3.1 ■ 3.5 ■ 3.7
+3.3V Standby		■ 2.9 ■ 3.1 ■ 3.5 ■ 3.7
+5V		■ 4.5 ■ 4.6 ■ 5.4 ■ 5.5
+12V		■ 10.6 ■ 10.7 ■ 13.3 ■ 13.4
–12V		■ 9.6 ■ 10.1 ■ 13.9 ■ 14.4

(3)「5.6.4 5インチ内蔵オプションの取り付け／取り外し」(→P155)

内蔵 1/4 インチ CRMT 装置（PG-SL601/PG-SL101）を追加します。

5インチ内蔵オプション		接続インタフェース	接続可能なベイ	
			ベイ2	ベイ3
内蔵DATユニット				
	GP5-DT301/GP5-DT301T	Narrow	○	○
	GP5-DT401/GP5-DT401T	Wide	○	○
内蔵光磁気ディスクユニット				
	GP5-PD237	Narrow	○	○
	GP5-PD239	Narrow	○	○
内蔵 DLT ユニット (*1)				
	GP5-DL201	Narrow	―	○ 1 台でベイ2／ベイ3を占有
	金具 GP5-BC2	―		
内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット				
	GP5-SL501	Narrow	○	―
	PG-SL601 (*3)	Wide	○	―
	PG-SL101 (*3)	Wide	○	―
	GP5-ML301	Wide	○ 最大 1 台のみ搭載可能	―
内蔵 DAT オートチェンジャ (*2)				
	GP5-DTA101	Narrow	―	○ 1 台でベイ2／ベイ3を占有
	GP5-DTA102	Wide	―	○ 1 台でベイ2／ベイ3を占有
内蔵 EDT20 ユニット				
	GP5-NS202	Narrow	○	○

*1) 内蔵 DLT ユニットを搭載する場合は、金具 GP5-BC2 が必要です。

*2) 内蔵 DAT オートチェンジャをラックマウントタイプに搭載する場合は、サーバ本体に添付されている電源ケーブルが必要です。

*3) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット(PG-SL601/PG-SL101)を接続する場合は、別途 Wide SCSI ケーブル(GP5-849) が必要です。

搭載する５インチ内蔵オプションの条件	接続先	注意事項
１台目に以下の５インチ内蔵オプションを搭載 内蔵DATユニット (GP5-DT301) 内蔵光磁気ディスクユニット (GP5-PD237 または GP5-PD239) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット (GP5-SL501) 内蔵 EDT20 ユニット (GP5-NS202)	オンボード Narrow SCSI コネクタ	
A. ２台目に以下の５インチ内蔵オプションを搭載 内蔵 DAT ユニット (GP5-DT301) 内蔵光磁気ディスクユニット (GP5-PD237 または GP5-PD239) 内蔵 EDT20 ユニット (GP5-NS202)	オンボード Narrow SCSI コネクタ	１台目とディジー接続
B. ２台目に以下の５インチ内蔵オプションを搭載 内蔵 DAT ユニット (GP5-DT401)	SCSI カード (GP5-127)の Wide SCSI コネクタ	SCSI カード (GP5-127)が必要
１台目に以下の５インチ内蔵オプションを搭載 内蔵 DAT ユニット (GP5-DT401) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット (GP5-ML301) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット (PG-SL601/PG-SL101)	オンボード Wide SCSI コネクタ 2 ただし、B.の場合は、SCSI カード(GP5-127)の Wide SCSI コネクタに接続	２台目用に SCSI カード (GP5-127)が必要 Wide SCSI ケーブル (GP5-849)が必要 (*)
A. ２台目に以下の５インチ内蔵オプションを搭載 内蔵 DAT ユニット (GP5-DT401) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット (GP5-ML301) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット (PG-SL601/PG-SL101)	SCSI カード (GP5-127)の Wide SCSI コネクタ	SCSI カード (GP5-127)が必要 Wide SCSI ケーブル (GP5-849)が必要 (*)
B. ２台目に以下の５インチ内蔵オプションを搭載 内蔵 DAT ユニット (GP5-DT301) 内蔵光磁気ディスクユニット (GP5-PD237 または GP5-PD239) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット (GP5-SL501) 内蔵 EDT20 ユニット (GP5-NS202)	オンボード Narrow SCSI コネクタ	１台目用に SCSI カード (GP5-127)が必要
内蔵 DLT ユニット (GP5-DL201)	オンボード Narrow SCSI コネクタ	２ベイ占有、 GP5-BC2 が必要
内蔵 DAT オートチェンジャ (GP5-DTA101) 内蔵 DAT オートチェンジャ (GP5-DTA102)	オンボード Narrow SCSI コネクタ オンボード Wide SCSI コネクタ	２ベイ占有、 サーバ本体に添付の電源ケーブルが必要 ２ベイ占有、 サーバ本体に添付の電源ケーブルが必要

*) 内蔵 1/4 インチ CRMT ユニット(PG-SL601/PG-SL101)を接続する場合は、別途 Wide SCSI ケーブル(GP5-849)が必要です。

④ 6.8 Servervisor / Intel® LANDesk® Server Manager について（→P284）

Servervisor / Intel® LANDesk® Server Manager が表示、および通知する電圧情報について、注意事項を追加します。

注意事項追加 ： 電圧センサ名、電圧異常検出時の通知メーメッセージについて

Servervisor / Intel® LANDesk® Server Manager において、Servervisor コンソール / FSC2 コンソールに表示される電圧センサ名や、電圧異常検出時に通知する各種メッセージ（イベントログ、アラートメッセージ）に含まれる電圧情報(xxV 電圧)は、電圧線（電圧ライン）の名称を示しております。

特に以下の項目については、電圧センサ名と実電圧値が異なる場合がありますが、問題はありません。

電圧センサ名		実電圧値
+1.5V	CPU 周波数：933MHz/1BGHz の時	1.5V
	CPU 周波数：1.26GHz の時	1.25V
+2.5V		2.7V

(*)CPU 周波数は「4.3.6 System Information メニュー」(→P66)を参照願います。

これに伴い、Servervisor / Intel® LANDesk® Server Manager が 1.5V、2.5V ライン電圧異常を検出する閾値の設定値も、以下のように異なります。

電圧センサ名		実電圧閾値			
		下限異常	下限警告	上限警告	上限異常
1.5V ライン閾値	CPU 周波数：933MHz/1BGHz の時	1.3V	1.4V	1.6V	1.7V
	CPU 周波数：1.26GHz の時	1.0V	1.1V	1.4V	1.5V
2.5V ライン閾値		2.4V	2.5V	2.9V	3.0V

1.5V(2.5V)ラインの実電圧が、上記、閾値範囲を外れた場合、Servervisor / Intel® LANDesk® Server Manager は、以下のようなメッセージを表示します。

メッセージ例 ： 1.5V(2.5V)電圧で下限警告が検出されました。
1.5V(2.5V)電圧で下限異常が検出されました。
1.5V(2.5V)電圧で上限警告が検出されました。
1.5V(2.5V)電圧で上限異常が検出されました。
1.5V(2.5V)電圧が正常に復旧しました。

⑤「付録 A.1.1 本体仕様」（→P326）

Pentium® Ⅲ 1BGHz の Linux/Linux アレイタイプおよび Pentium® Ⅲ 512K キャッシュ 1.26GHz モデルの追加にともない、以下の記述を追加いたします。

PRIMERGY ES320 (発表月：2001 年 10 月発表タイプ)

タイプ		ディスクレスタイプ
型名	Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz	GP53DP1A
CPU	周波数 (2 次キャッシュ)	Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz (512KB)
	マルチ数	1 (最大 2)
メモリ	標準	256MB (256MB DIMM×1 枚)
	増設単位	128 / 256 / 512 / 1024MB
	最大容量	4 スロット 4GB (1024MB DIMM×4 枚)
ビデオ RAM 容量		4MB
グラフィックス		VGA チップ：ATI RAGE XL (PCI) 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 表示色：解像度、OS などによって異なる
サーバモニタモジュール		オプション
内蔵 5 インチベイ		3 ベイ (標準搭載含む) 種類：CD-ROM ユニット、DAT ユニット、光磁気ディスクユニット、 1/4 インチ CRMT ユニット、EDT20 ユニット、 DLT ユニット (2 ベイ占有)、DAT オートチェンジャ (2 ベイ占有)
	標準搭載	40 倍速 CD-ROM ユニット (ATAPI)
内蔵 3.5 インチハードディスクベイ		5 ベイ (標準搭載ハードディスクユニットを含む)
	標準	オプション
	増設単位	9.1GB / 18.2GB / 36.4GB (Ultra2 Wide SCSI / Ultra 160 SCSI)
	内蔵最大	36.4GB × 5 ベイ = 182.0GB
内蔵ディスクアレイ		オプション
拡張スロット		PCI スロット(64bit/33MHz)×4、PCI スロット(32bit/33MHz)×2
フロッピィディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載
インタフェース		LAN(100BASE-TX / 10BASE-T)×1 (ベースボード標準搭載)、 シリアル×2、パラレル×1、キーボード、マウス、モニタ、USB×2、RCI×1
キーボード／マウス		標準添付 (ラックマウント変換機構適用時：非添付)
外形寸法横幅×奥行き×高さ（mm）		174×615×449 (ラックマウント変換機構適用時：482×565×174mm(4U) 奥行きは取っ手含まず) (内蔵 DLT 装置(GP5-DL201)搭載時は 482×595×174mm(4U))
質量		最大 35Kg
内蔵時計精度		誤差 2～3 分 / 月
消費電力		最大 340W (最大 1224KJ/h)
電源		AC100V (50 / 60Hz) / 二極接地型
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源可能)
ファン		4 個 (冗長ファン)
エネルギー消費効率		J 区分 0.037

※ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。
本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

PRIMERGY ES320 (発表月：2001 年 10 月発表タイプ)

タイプ		Windows 2000 / NT 4.0 アレイタイプ		
		36GB	18GB	9GB
型名	Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz	GP53DP1W1	GP53DP1V1	GP53DP1T1
CPU	周波数 (2 次キャッシュ)	Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz (512KB)		
	マルチ数	1 (最大 2)		
メモリ	標準	256MB (256MB DIMM×1 枚)		
	増設単位	128 / 256 / 512 / 1024MB		
	最大容量	4 スロット 4GB (1024MB DIMM×4 枚)		
ビデオ RAM 容量		4MB		
グラフィックス		VGA チップ：ATI RAGE XL (PCI) 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 表示色：解像度、OS などによって異なる (*)		
サーバモニタモジュール		オプション		
内蔵 5 インチベイ		3 ベイ (標準搭載含む) 種類：CD-ROM ユニット、DAT ユニット、光磁気ディスクユニット、 1/4 インチ CRMT ユニット、EDT20 ユニット、 DLT ユニット (2 ベイ占有)、DAT オートチェンジャ (2 ベイ占有)		
	標準搭載	40 倍速 CD-ROM ユニット (ATAPI)		
内蔵 3.5 インチハードディスクベイ		5 ベイ (標準搭載ハードディスクユニットを含む)		
	標準	36.4GB×3 (10,000rpm)	18.2GB×3 (10,000rpm)	9.1GB×3 (10,000rpm)
	増設単位	9.1GB / 18.2GB / 36.4GB (Ultra2 Wide SCSI / Ultra 160 SCSI)		
	内蔵最大	36.4GB × 5 ベイ = 182.0GB		
内蔵ディスクアレイ		標準		
拡張スロット		PCI スロット(64bit/33MHz)×4、PCI スロット(32bit/33MHz)×2 (SCSI アレイコントローラカードで 1 スロット占有済)		
フロッピィディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載		
インタフェース		LAN(100BASE-TX / 10BASE-T)×1 (ベースボード標準搭載)、 シリアル×2、パラレル×1、キーボード、マウス、モニタ、USB×2、RCI×1		
キーボード／マウス		標準添付 (ラックマウント変換機構適用時：非添付)		
外形寸法横幅×奥行き×高さ（mm）		174×615×449 (ラックマウント変換機構適用時：482×565×174mm(4U) 奥行きは取っ手含まず) (内蔵 DLT 装置(GP5-DL201)搭載時は 482×595×174mm(4U))		
質量		最大 35Kg		
内蔵時計精度		誤差 2～3 分 / 月		
消費電力		最大 340W (最大 1224KJ/h)		
電源		AC100V (50 / 60Hz) / 二極接地型		
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源可能)		
ファン		4 個 (冗長ファン)		
エネルギー消費効率		J 区分 0.037		

*) ドライバのインストールには、Windows NT 4.0 サービスパック 4 以降が必須です。

※ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。

本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

PRIMERGY ES320 (発表月：2001 年 10 月発表タイプ)

タイプ		Linux タイプ	Linux アレイタイプ
型名	Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz	GP53DP1G	GP53DP1GV
CPU	周波数 (2 次キャッシュ)	Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz (512KB)	
	マルチ数	1 (最大 2)	
メモリ	標準	256MB (256MB DIMM×1 枚)	
	増設単位	128 / 256 / 512 / 1024MB	
	最大容量	4 スロット 4GB (1024MB DIMM×4 枚)	
ビデオ RAM 容量		4MB	
グラフィックス		VGA チップ：ATI RAGE XL (PCI) 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 表示色：解像度、OS などによって異なる	
サーバモニタモジュール		―	
内蔵 5 インチベイ		3 ベイ (標準搭載含む) 種類：CD-ROM ユニット、DAT ユニット、光磁気ディスクユニット、 1/4 インチ CRMT ユニット、EDT20 ユニット、 DLT ユニット (2 ベイ占有)、DAT オートチェンジャ (2 ベイ占有)	
	標準搭載	40 倍速 CD-ROM ユニット (ATAPI)	
内蔵 3.5 インチハードディスクベイ		5 ベイ (標準搭載ハードディスクユニットを含む)	
	標準	9.1GB×1 (10,000rpm)	18.2GB×3 (10,000rpm)
	増設単位	9.1GB / 18.2GB / 36.4GB (Ultra2 Wide SCSI / Ultra 160 SCSI)	
	内蔵最大	36.4GB × 5 ベイ = 182.0GB	
内蔵ディスクアレイ		オプション	標準
拡張スロット		PCI スロット(64bit/33MHz)×4、PCI スロット(32bit/33MHz)×2 (アレイタイプは、SCSI アレイコントローラカードで PCI スロットを 1 スロット占有済み)	
フロッピィディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載	
インタフェース		LAN(100BASE-TX / 10BASE-T)×1 (ベースボード標準搭載)、 シリアル×2、パラレル×1、キーボード、マウス、モニタ、USB×2、RCI×1	
キーボード／マウス		標準添付 (ラックマウント変換機構適用時：非添付)	
外形寸法横幅×奥行き×高さ（mm）		174×615×449 (ラックマウント変換機構適用時：482×565×174mm(4U) 奥行きは取っ手含まず) (内蔵 DLT 装置(GP5-DL201)搭載時は 482×595×174mm(4U))	
質量		最大 35Kg	
内蔵時計精度		誤差 2～3 分 / 月	
消費電力		最大 340W (最大 1224KJ/h)	
電源		AC100V (50 / 60Hz) / 二極接地型	
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源可能)	
ファン		4 個 (冗長ファン)	
エネルギー消費効率		J 区分 0.037	

※ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。
本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

PRIMERGY ES320 (発表月：2001 年 10 月発表タイプ)

タイプ		Linux SupportDesk タイプ	Linux SupportDesk アレイタイプ
型名	Pentium® lll 1BGHz	GP53DL1G2	GP53DL1GV2
	Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz	GP53DP1G2	GP53DP1GV2
CPU	周波数 (2 次キャッシュ)	Pentium® lll 1BGHz (256KB) / Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz (512KB)	
	マルチ数	1 (最大 2)	
メモリ	標準	256MB (256MB DIMM×1 枚)	
	増設単位	128 / 256 / 512 / 1024MB	
	最大容量	4 スロット 4GB (1024MB DIMM×4 枚)	
ビデオ RAM 容量		4MB	
グラフィックス		VGA チップ：ATI RAGE XL (PCI) 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 表示色：解像度、OS などによって異なる	
サーバモニタモジュール		―	
内蔵 5 インチベイ		3 ベイ (標準搭載含む) 種類：CD-ROM ユニット、DAT ユニット、光磁気ディスクユニット、 1/4 インチ CRMT ユニット、EDT20 ユニット、 DLT ユニット (2 ベイ占有)、DAT オートチェンジャ (2 ベイ占有)	
	標準搭載	40 倍速 CD-ROM ユニット (ATAPI)	
内蔵 3.5 インチハードディスクベイ		5 ベイ (標準搭載ハードディスクユニットを含む)	
	標準	18.2GB×1 (10,000rpm)	18.2GB×3 (10,000rpm)
	増設単位	9.1GB / 18.2GB / 36.4GB (Ultra2 Wide SCSI / Ultra 160 SCSI)	
	内蔵最大	36.4GB × 5 ベイ = 182.0GB	
内蔵ディスクアレイ		オプション	標準
拡張スロット		PCI スロット(64bit/33MHz)×4、PCI スロット(32bit/33MHz)×2 (アレイタイプは、SCSI アレイコントローラカードで PCI スロットを 1 スロット占有済み)	
フロッピィディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載	
インタフェース		LAN(100BASE-TX / 10BASE-T)×1 (ベースボード標準搭載)、 シリアル×2、パラレル×1、キーボード、マウス、モニタ、USB×2、RCI×1	
キーボード／マウス		標準添付 (ラックマウント変換機構適用時：非添付)	
外形寸法横幅×奥行き×高さ（mm）		174×615×449 (ラックマウント変換機構適用時：482×565×174mm(4U) 奥行きは取っ手含まず) (内蔵 DLT 装置(GP5-DL201)搭載時は 482×595×174mm(4U))	
質量		最大 35Kg	
内蔵時計精度		誤差 2～3 分 / 月	
消費電力		最大 340W (最大 1224KJ/h)	
電源		AC100V (50 / 60Hz) / 二極接地型	
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源可能)	
ファン		4 個 (冗長ファン)	
エネルギー消費効率		J 区分 0.056 (Pentium® lll 1BGHz) J 区分 0.037 （Pentium® lll 512K キャッシュ 1.26GHz）	

※ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。
本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

また、7月発表タイプの諸元表から Windows NT 4.0 アレイタイプ、Windows 2000 アレイタイプのモデルを削除します。

誤：

タイプ		ディスクレスタイプ	NT 4.0 アレイタイプ		
			36GB	18GB	9GB
型名	Pentium® lll 933MHz	GP53DE1A	GP53DE1W	GP53DE12	GP53DE11
	Pentium® lll 1BGHz	GP53DL1A	GP53DL1W	GP53DL12	GP53DL11
CPU	周波数 (2 次キャッシュ)	Pentium® lll 933MHz / 1BGHz (256KB)			
	マルチ数	1 (最大 2)			
メモリ	標準	256MB (256MB DIMM×1 枚)			
	増設単位	128 / 256 / 512 / 1024MB			
	最大容量	4 スロット 4GB (1024MB DIMM×4 枚)			
ビデオ RAM 容量		4MB			
グラフィックス		VGA チップ：ATI RAGE XL (PCI) 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 表示色：解像度、OS などによって異なる (*1)			
サーバモニタモジュール		オプション			
内蔵 5 インチベイ		3 ベイ (標準搭載含む) 種類：CD-ROM ユニット、DAT ユニット、光磁気ディスクユニット、 1/4 インチ CRMT ユニット、EDT20 ユニット、 DLT ユニット (2 ベイ占有)、DAT オートチェンジャ (2 ベイ占有)			
	標準搭載	40 倍速 CD-ROM ユニット (ATAPI)			
内蔵 3.5 インチハードディスクベイ		5 ベイ (標準搭載ハードディスクユニットを含む)			
	標準	オプション	36.4GB×3 (10,000rpm)	18.2GB×3 (10,000rpm)	9.1GB×3 (10,000rpm)
	増設単位	9.1GB / 18.2GB / 36.4GB (Ultra2 Wide SCSI / Ultra 160 SCSI)			
	内蔵最大	36.4GB × 5 ベイ = 182.0GB			
内蔵ディスクアレイ		オプション	標準		
拡張スロット		PCI スロット(64bit/33MHz)×4、PCI スロット(32bit/33MHz)×2 (アレイタイプは、SCSI アレイコントローラカードで PCI スロットを 1 スロット占有済み)			
フロッピィディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載			
インタフェース		LAN(100BASE-TX / 10BASE-T)×1 (ベースボード標準搭載)、 シリアル×2、パラレル×1、キーボード、マウス、モニタ、USB×2、RCI×1			
キーボード／マウス		標準添付 (ラックマウント変換機構適用時：非添付)			
外形寸法横幅×奥行き×高さ（mm）		174×615×449 (ラックマウント変換機構適用時：482×565×174mm(4U) 奥行きは取っ手含まず) (内蔵 DLT 装置(GP5-DL201)搭載時は 482×595×174mm(4U))			
質量		最大 35Kg			
内蔵時計精度		誤差 2～3 分 / 月			
消費電力		最大 340W (最大 1224KJ/h)			
電源		AC100V (50 / 60Hz) / 二極接地型			
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源可能)			
ファン		4 個 (冗長ファン)			
エネルギー消費効率		J 区分 0.052 （Pentium® lll 933MHz） / J 区分 0.056 （Pentium® lll 1BGHz）			

*1) ドライバのインストールには、Windows NT 4.0 サービスパック 4 以降が必須です。
※ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。
本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

タイプ		Windows 2000 アレイタイプ		
		36GB	18GB	9GB
型名	Pentium® lll 933MHz	GP53DE1X	GP53DE16	GP53DE15
	Pentium® lll 1BGHz	GP53DL1X	GP53DL16	GP53DL15
CPU	周波数 (2 次キャッシュ)	Pentium® lll 933MHz / 1BGHz (256KB)		
	マルチ数	1 (最大 2)		
メモリ	標準	256MB (256MB DIMM×1 枚)		
	増設単位	128 / 256 / 512 / 1024MB		
	最大容量	4 スロット 4GB (1024MB DIMM×4 枚)		
ビデオ RAM 容量		4MB		
グラフィックス		VGA チップ：ATI RAGE XL (PCI) 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 表示色：解像度、OS などによって異なる		
サーバモニタモジュール		オプション		
内蔵 5 インチベイ		3 ベイ (標準搭載含む) 種類：CD-ROM ユニット、DAT ユニット、光磁気ディスクユニット、 1/4 インチ CRMT ユニット、EDT20 ユニット、 DLT ユニット (2 ベイ占有)、DAT オートチェンジャ (2 ベイ占有)		
	標準搭載	40 倍速 CD-ROM ユニット (ATAPI)		
内蔵 3.5 インチハードディスクベイ		5 ベイ (標準搭載ハードディスクユニットを含む)		
	標準	36.4GB×3 (10,000rpm)	18.2GB×3 (10,000rpm)	9.1GB×3 (10,000rpm)
	増設単位	9.1GB / 18.2GB / 36.4GB (Ultra2 Wide SCSI / Ultra 160 SCSI)		
	内蔵最大	36.4GB × 5 ベイ = 182.0GB		
内蔵ディスクアレイ		標準		
拡張スロット		PCI スロット(64bit/33MHz)×4、PCI スロット(32bit/33MHz)×2 (SCSI アレイコントローラカードで PCI スロットを 1 スロット占有済み)		
フロッピィディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載		
インタフェース		LAN(100BASE-TX / 10BASE-T)×1 (ベースボード標準搭載)、 シリアル×2、パラレル×1、キーボード、マウス、モニタ、USB×2、RCI×1		
キーボード／マウス		標準添付 (ラックマウント変換機構適用時：非添付)		
外形寸法横幅×奥行き×高さ（mm）		174×615×449 (ラックマウント変換機適用時は 482×565×174mm(4U) 奥行きは取っ手含まず) (内蔵 DLT 装置(GP5-DL201)搭載時は 482×595×174mm(4U))		
質量		最大 35Kg		
内蔵時計精度		誤差 2～3 分 / 月		
消費電力		最大 340W (最大 1224KJ/h)		
電源		AC100V (50 / 60Hz) / 二極接地型		
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源可能)		
ファン		4 個 (冗長ファン)		
エネルギー消費効率		J 区分 0.052 （Pentium® lll 933MHz） / J 区分 0.056 （Pentium® lll 1BGHz）		

※ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。
本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

正：

タイプ		ディスクレスタイプ
型名	Pentium® lll 933MHz	GP53DE1A
	Pentium® lll 1BGHz	GP53DL1A
CPU	周波数 (2 次キャッシュ)	Pentium® lll 933MHz / 1BGHz (256KB)
	マルチ数	1 (最大 2)
メモリ	標準	256MB (256MB DIMM×1 枚)
	増設単位	128 / 256 / 512 / 1024MB
	最大容量	4 スロット 4GB (1024MB DIMM×4 枚)
ビデオ RAM 容量		4MB
グラフィックス		VGA チップ：ATI RAGE XL (PCI) 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 表示色：解像度、OS などによって異なる
サーバモニタモジュール		オプション
内蔵 5 インチベイ		3 ベイ (標準搭載含む) 種類：CD-ROM ユニット、DAT ユニット、光磁気ディスクユニット、 1/4 インチ CRMT ユニット、EDT20 ユニット、 DLT ユニット (2 ベイ占有)、DAT オートチェンジャ (2 ベイ占有)
	標準搭載	40 倍速 CD-ROM ユニット (ATAPI)
内蔵 3.5 インチハードディスクベイ		5 ベイ (標準搭載ハードディスクユニットを含む)
	標準	オプション
	増設単位	9.1GB / 18.2GB / 36.4GB (Ultra2 Wide SCSI / Ultra 160 SCSI)
	内蔵最大	36.4GB × 5 ベイ = 182.0GB
内蔵ディスクアレイ		オプション
拡張スロット		PCI スロット(64bit/33MHz)×4、PCI スロット(32bit/33MHz)×2
フロッピィディスクドライブ		3.5 インチ (2 モード 1.44MB / 720KB) 標準搭載
インタフェース		LAN(100BASE-TX / 10BASE-T)×1 (ベースボード標準搭載)、 シリアル×2、パラレル×1、キーボード、マウス、モニタ、USB×2、RCI×1
キーボード／マウス		標準添付 (ラックマウント変換機構適用時：非添付)
外形寸法横幅×奥行き×高さ（mm）		174×615×449 (ラックマウント変換機構適用時：482×565×174mm(4U) 奥行きは取っ手含まず) (内蔵 DLT 装置(GP5-DL201)搭載時は 482×595×174mm(4U))
質量		最大 35Kg
内蔵時計精度		誤差 2～3 分 / 月
消費電力		最大 340W (最大 1224KJ/h)
電源		AC100V (50 / 60Hz) / 二極接地型
電源ユニット		標準で 1 台、最大 2 台 (冗長電源可能)
ファン		4 個 (冗長ファン)
エネルギー消費効率		J 区分 0.052 （Pentium® lll 933MHz） / J 区分 0.056 （Pentium® lll 1BGHz）

※ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定した消費電力を省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。
本サーバの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

－以上－